田園理想郷時代

川場村議会広報　通巻第85号

No.30
2026.11.1



軽トラで運び、数人がかりで準備を進める。

第4回議会9月定例会 …… 2・3
新しい委員の紹介 …… 3
一般質問 …… 4・5
決算審査特別委員会 …… 6・7
注目の補正予算・川場村議会全員協議会 …… 8
表彰・議会傍聴案内・議会の動き …… 9
ぼいす・編集後記 …… 10

第4回議会 定例会

令和8年9月4日（金）
～9月16日（水）

令和8年9月定例会で、村長から提出された条例の一部改正4件、令和8年度補正予算6件、人事1件、決算認定6件、報告4件が原案のとおり可決となりました。

※議長は議事進行を行うため、賛否を表明しません。

議員名 / 結果	結果	桒原達也	千木良澄夫	角田文雄	津久井俊雄	宮内好美	丸山敏雄	細谷市衛	黒田まり子	小菅秋雄
条例										
川場村福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について 川場村福祉医療制度における医療費の支給方法について、条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	
川場村水道事業給水条例の一部を改正する条例について 今日の物価高騰等の影響により給水原価が水道料金を大きく上回っていることから、価格差を是正するため、条例の一部を改正する。	賛成多数	×	○	○	○	○	○	○	○	
川場村下水道条例の一部を改正する条例について 今日の物価高騰等の影響により汚水処理原価が下水道使用料を大きく上回っていることから、価格差を是正するため、条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	
川場村社会教育委員条例の一部を改正する条例について 所要の条文整理を行うため、条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	
補正予算										
令和8年度川場村一般会計補正予算（第2号）について 歳入歳出それぞれ5千352万7千円を追加し、総額を32億6千481万6千円とするもの。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度川場村国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について 歳入歳出それぞれ2千460万5千円を追加し、総額を4億3千285万5千円とするもの。	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	×	
令和8年度川場村介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について 歳入歳出それぞれ1千524万7千円を追加し、総額を4億7千374万3千円とするもの。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度川場村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について 歳入歳出それぞれ149万5千円を追加し、総額を1億2千258万6千円とするもの。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度川場村簡易水道事業会計補正予算（第1号）について 収益的収入130万円、支出79万4千円追加するもの。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度川場村下水道事業会計補正予算（第1号）について 収益的収入991万6千円、支出1千7万1千円、資本的収入160万6千円、支出160万6千円追加するもの。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長は議事進行を行うため、賛否を表明しません。

議員名 / 結果	小菅 秋雄	黒田まり子	細谷 市衛	丸山 敏雄	宮内 好美	津久井俊雄	角田 文雄	千木良澄夫	巣原 達也
人事									
川場村固定資産評価審査委員会の委員選任について 戸部芳雄氏が選任されました。任期は令和8年10月1日から令和11年9月30日まで。		○	○	○	○	○	○	○	○
決算認定									
令和7年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村簡易水道事業会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村下水道事業会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○
報告									
株式会社ウッドビレジ川場の経営状況に関する書類の提出について									
川場村財政健全化判断比率報告書について									
川場村公営企業資金不足比率報告書について									
専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額を定めること）									

新しい委員の紹介

（議案の「人事」です）

川場村固定資産評価委員

固定資産台帳に登録された価格（評価額）に対する納税者からの不服を審査・決定する固定資産評価委員会の委員です。（任期は3年間）

戸部芳雄さん



お人柄紹介　4つの質問

1、川場村の一番好きな場所は
自宅から見る愛宕山です。

2、何をしている時が一番幸せを感じますか
青空の下でゴルフをしている時です。

3、今後の一番の目標は
妻と一緒に日本一周旅行をすることです。

4、健康のため気を付けてやっていることは
ウォーキングは毎日欠かさず、週に何日かスポーツクラブで汗を流し、お酒はやめました。

村政を問う　一般質問

川場村の未来を共に考える質問

令和8年9月4日の本会議では、3人の議員が一般質問を行いました。村のさまざまな課題等について、議員が提言も含めて村に考えを聞く「一般質問」。質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

1．桑原　達也　議員
川場村条例改正の取り組みについて

2．角田　文雄　議員
高齢者の補聴器（難聴）購入費助成について

3．千木良澄夫　議員
村の景勝地や歴史的文化遺産・史跡の維持管理について



川場村条例改正の取り組みについて



桑原（くわばら）　達也（たつや）　議員

川場村区集会施設等の設置及び管理に関する条例については、現行の規定との整合を図る必要があることから、条例廃止を含めた必要な改正について検討していきたいと考えています。

●桑原●今回私がこれを一般質問しなければ、集会施設のこの条例については手つかずだったと思います。私が質問して2年たちますが、ほかにも条例改正が必要だなというのは見受けられます。この質問をないがしろにせず、本腰を入れて改正していただきたいと思います。

●桑原●以前条例改正の遅れについてお聞きいたしましたがまだ十分とは思えません。現在の取組状況をお聞きします。

次に、川場村区集会施設は村の施設でありながら、維持管理を地区任せとしている現状を適正な管理運営と考えているのでしょうか。

■村長■1つ目ですが、法令改正や制度改正等を伴うものについては、その都度、例規審査委員会において審査し、改正を行っています。各課において必要なものから順次見直しを検討していきます。

次に、川場村区集会施設等の設置及び管理の実態は残念ながら乖離があるものと認識しています。実態を確認し、検討していきます。



生品地区の多目的集会施設。維持管理は区が行っている。

高齢者の補聴器（難聴）購入費助成について



角田（つのだ）　文雄（ふみお）議員

●角田●1点目。難聴児への補聴器購入補助金事業で10年以上経過していますが、今までの申請件数と交付額はどのくらいですか。

2点目。加齢性難聴者対策、また、身体障害者手帳の交付状況と、その内訳として聴覚障害の人はどのくらい交付されていますか。

3点目。県内自治体で半数を超える19市町村が、補聴器購入助成金を出しています。村独自の制度創設の考えがありますか。

■村長■難聴児補聴器購入支援事業申請件数はゼロ、ここ数年は問合せなどはありません。

難聴関連の相談は、地域包括センターで年間2件ほどです。

村独自の購入費助成制度は、令和9年度からの導入に向け、検討を進めています。

■課長■補聴器の申請については、身体障害者手帳を持っている人、この10年間で15件、うち18歳未満は1名です。

●角田●手帳の交付数は分かりませんか。

■課長■聴覚に対する身体障害者手帳は現在14名です。

●角田●補聴器の購入は難聴者にとって大きな負担です。村独自の福祉医療施策を実施してはいかがか。村長の英断をお願いします。



加齢生難聴は増加の一途が予想される（写真はイメージ）。

村の景勝地や歴史的文化資産・史跡の維持管理について



千木良（ちぎら）澄夫（すみお）議員

●千木良●①村内景勝地や史跡の維持管理基準。②訪問者の安全確保や景観保全に関わる点検や整備の予算。③景勝地や史跡など、村の景観と併せて将来に残していくための考えをお伺いします。

■教育長■景勝地や田園、河川、眺望などについては条例及び景観計画に基づいて行い、文化財・歴史的価値のある史跡等については指定状況や所有・管理の形態、価値等によって維持管理しています。

訪問者の安全確保や景観保全には、令和8年度の当初予算80万3千円を計上しています。

点検は県の文化財パトロールが年5回程度実施され、費用は群馬県教育委員会の負担です。村が所有・管理する文化財や史跡等は、教育委員会が状況を確認しています。

●千木良●兜滝の階段が損壊して通行不能です。また、生品の古墳周辺に草木が繁茂し、見学が困難な場所もあります。現状をどう把握していますか。

■教育長■兜滝は大雨などの影響で危険な状況です。今年8月に階段と手すりを修繕しましたが、水辺までには行けないよう立入禁止にしています。生品の古墳については、教育委員会職員が草刈りを行っています。



景勝地や史跡はもちろん、村の景観保全は重要だ。

事業効果を厳しくチェック

議員 **令和7年度ふるさと納税の内容は**

課長 令和7年度のふるさと納税は、7,098件、約1億5,635万円となりました。経費を除いた実質的な財源効果は約8,560万円です。

村内事業者への経済効果は約4,183万円。今後は、地域産業の育成や地域課題の解決につながる活用と、寄付金の使途の「見える化」が求められます。

企業版ふるさと納税は、11社から5,090万円の寄付がありました。



ファーマーズマーケットに設置されている「ふるさと納税自販機」。

議員 **多面的機能支払交付金事業の内容は**

課長 農地や水路、農道の維持管理、農村景観や環境を守るため、地域の共同活動を支援する事業です。川場村では全行政区の9組織が取り組み、施設の維持・補修や長寿命化などを実施しています。

農業者の高齢化・減少が進む中、地域と村が協力して農地や農村環境を守る重要な事業として、今後も継続していきます。



議員 **国際交流事業の内容は**

教育長 **局長** 令和7年度から中学3年生のホームステイ派遣先をアメリカからオーストラリア・シドニーへ変更し、31名中28名が参加しました。

飛行時間や時差が少なく生徒の負担が軽減され、治安の安定やホストファミリーの受入体制も充実。現地校との交流など、国際理解を深める機会にもなっています。



シドニーの Lorien Novalis School の学生さんとの交流。

議員 **生活支援対策事業の内容は**

課長 物価高騰対策として、村民1人当たり2万円を給付したほか、低所得250世帯に3万円、低所得世帯の子ども14人に1人2万円を給付しました。

また、定額減税の不足額給付を361人に実施。約1,044世帯に指定ごみ袋を、防災訓練を兼ねて配布しました。



決算審査特別委員会 令和8年9月14日(月)

「決算審査特別委員会」は、一般会計予算をはじめ、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療の3つの特別会計予算、簡易水道事業、下水道事業の2つの公営企業会計予算が、適正に執行されたかどうかを審査するとともに、行政効果を評価する委員会です。役場の執行部に対し議員が質問し説明を求めました。

このページでは、言い回しを調整したり質問自体を省略したりしています。実際の委員会では長時間の質疑が行われています。

議員 **有害鳥獣対策事業の内容と評価は**

課長 鳥獣被害の軽減に向け、電気柵から金網柵への整備を進めるとともに、猟友会による捕獲を継続します。

資材や弾薬の高騰を踏まえ、近隣市町村とも連携し、捕獲奨励金の見直しも検討します。特にクマについては、前年の積極的な捕獲により目撃情報が減少しており、今後も地域全体で継続的な対策を進めます。

① 緩衝帯整備事業 143万円
② 鳥獣害対策地域支援事業 約51万円
③ 捕獲奨励金 約365万円
④ 捕獲檻の購入 約46万円



議員 **スポーツ施設管理委託料の内容は**

局長 スポーツ施設の管理運営は、NPO法人川場スポーツクラブに委託しています。

① スポーツ施設管理運営：約1,595万円
体育館、スポーツ広場、テニスコート、スポーツ公園などの管理運営。
② 武道館管理運営：約1,062万円
スポーツジムの運営、各種教室の開催、武道館内施設の管理運営を行っています。

議員 **義務教育費決算の評価と課題は**

教育長 **局長** 義務教育学校として初めての決算では、学校管理費などで約450万円を削減する一方、パソコン等の更新や給食施設の老朽化に伴う経費が増加しました。

教育面では、児童生徒・教職員が一つの学校に集まったことで学校全体に活気が生まれ、ブロック別教育の充実や、1年生から9年生までの交流による社会性の育成などの成果が見られました。

一方、若手教員が多いことから「授業の質の向上」と、これまで最高学年だった「6年生のリーダーシップをどう育てるか」が今後の課題とされています。

議員 **代替バス運行費補助金の内容は**

課長 住民の通勤・通学・通院・買い物など、日常生活に欠かせない路線バスを維持するため、運行収支の不足分として約2,004万円を補助しました。

特に高校生や高齢者など、自家用車を利用できない住民の重要な移動手段として、安定した運行を支えています。



注目の補正予算

令和8年度9月の補正予算はここに注目

防犯カメラ交換修繕工事

814,000円

背峰トンネルの川場側と原田坂北側の2箇所に設置されている防犯カメラの交換修繕を行います。

この2カ所は設置から10年以上経過し、不具合が生じ修理不能のためです。



原田坂北側

補装具交付及び修理扶助費 460,000円

身体障害者の車椅子購入のため1台の補助を行います。身体に合わせたオーダーメイドであり、費用は全額補助となります。

携帯連絡網システム保守委託料

1,108,000円

災害などの発生時、村から団員へ一斉に情報を伝えるデジタル連絡網（集めーる）です。団員への災害情報や出動要請が伝えられ、迅速な初期活動にあたれます。



川場村議会全員協議会

旧庁舎解体などについて質疑応答

9月2日午前9時30分から川場村役場議場において全員協議会が開催され、役場執行部より案件について説明があり質疑応答が行われました。

主はものは次のとおりです。

1、補正予算（第2号）旧庁舎解体工事について

旧庁舎解体工事について、3千万円の追加補正を行います。アスベスト調査の場所や面積が確定し、また、資材や労務費の上昇もあり追加となります。

2、補正予算（第2号）下水道事業会計繰出金について

下水道事業会計への繰出金を1，152万2千円追加補正します。

主な内容は、流入記録計の交換工事に160万円、生品のマンホールポンプの非常用発電設備の修繕費308万円です。

また、物価高騰により電気代、浄化センター薬品代、汚泥運搬委託料などが追加となります。

3、簡易水道・下水道料金改定の進捗状況について

住民向けのパブリックコメント後、8月27日開催の上下水道運営協議会において、値上げの時期を令和10年4月に延ばすこととなった。

また、料金の徴収方法は、1期2か月分、年間全6期に分けて徴収回数を増やし、1期分の料金を減らすことで、住民の負担軽減に努めていきます。

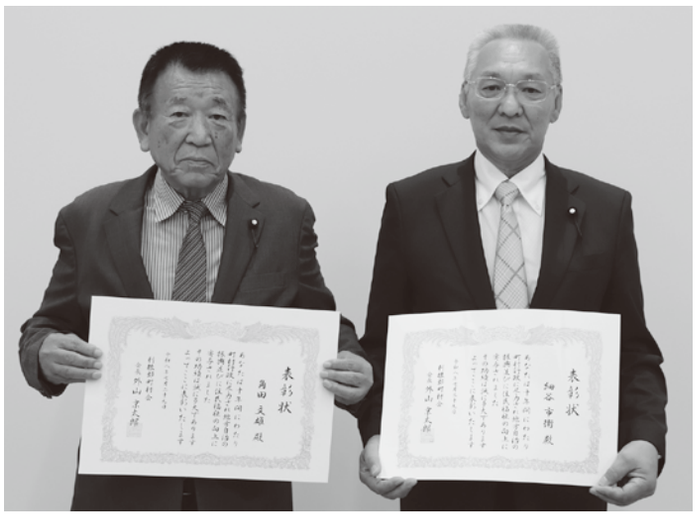


50年以上にわたって使われた旧庁舎。

利根郡町村会、本村議会から2名の議員が表彰されました。

令和8年7月29日(水)
場所／利根沼田文化会館

利根郡町村会において、利根郡町村会自治功労者並びに永年勤続功労者表彰式が行われ、自治功労者表彰において、本村議会から角田文雄議員、細谷市衛議員が、在職10年以上の長きにわたる功績を讃えられ表彰されました。





次回定例会は
12月上旬です

★川場村のホームページに一般質問の内容を載せています。

問い合わせ
川場村役場 議会事務局
25−5075

議会の動き

議会や議員は日ごろこんな活動をしています。

8月

3日　沼田まつり天狗祈願祭
8日　中体連関東大会応援
18日　議会運営委員会
19日　利根沼田広域市町村圏振興整備組合臨時議員協議会
利根郡町村議会議長会
利根沼田学校組合議会定例会
20日　利根地方総合開発協会知事要望・県議会請願活動
27日　国民健康保険運営協議会
介護保険運営協議会
上下水道運営協議会

9月

2日　議会全員協議会
4日　第４回議会定例会（初日）
8日　知的障害者福祉月間記念行事
6日　川場村民生委員推薦会
7日　川場村美しいむらづくり審議会
12日　沼田市花火大会
14日　決算審査特別委員会
15日　田園プラザ取締役会
16日　第４回議会定例会（最終日）
川場村まち・ひと・しごと総合戦略効果検証説明会
議会広報特別委員会

9月

24日　議会広報特別委員会
26日　川場学園運動会
28日　文化祭実行委員会
29日　慶祝訪問
30日　（1日まで）川場村建設業協会・利根沼田建築相互組合川場支部視察研修

10月

2日　利根招魂祭
敬老会
3日　世田谷たまがわ花火大会
4日　昭和の秋まつり
川場村消防団点検
5日　抜穂祭
8日　議会広報特別委員会
18日　クリーンキャンペーン
19日　慶祝訪問
利根郡町村議会議長会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合議員協議会
群馬県スポーツ大会利根郡選手団結団式
20日　群馬県未来構想フォーラム
22日　（23日まで）群馬県町村議会議長会理事会
24日　川場村長杯グラウンド・ゴルフ大会
29日　群馬県町村議会議員研修会





田園整備課の石田課長と農政係の皆さん。

川場の農業を次の世代にスマート農業で未来を拓く！

――田園整備課職員に聞く

担い手や後継者不足が課題となる中、本村の農業も変化しています。スマート農業を導入した団体もあり、新たな農業への取り組みが始まっています。村の農業を元気にしていくためにどのような取り組みが必要なのか、役場田園整備課にお話を伺いました。

●川場村の農業は現在どのような状況ですか。

令和5年度では農家数が359戸、専業農家は55戸で減少傾向です。新規就農者は最近の5カ年で3人と少ないです。

主な作物は、米、こんにゃくと、リンゴなどの果樹です。

●農業の後継者や担い手不足について対策はありますか。

新規就農者に年間150万円を3年間給付する制度があり、農地の斡旋も行っています。

●今年、スマート農業を取り入れた団体があったそうですが、どんなことを始めたのですか。

生品集落協定の皆さんが、初のドローンによる田んぼの消毒散布（カメムシ駆除）を行いました。

●導入のきっかけは。

役員の方から、ドローンによるカメムシ駆除を行いたいが、良い事業はないかと問い合わせがあり、県に相談して補助事業の申請をしました。

●どのくらいの面積で、費用はいくらかかりましたか。

14名の耕作者で4・78ヘクタールです。9月の補正予算で24万円計上しました。基準単価は1反あたり5千円ですが、これから実績で精算になります。

●実際に行って農作業はどのように変わりましたか。

個々に人力で農薬散布を行っていましたが、地域全体で取り組むことができました。

そして作業負担が軽減されたと聞いています。

●今後、ほかの農家や団体にもスマート農業を広げていきたいと考えていますか。

生品集落協定の取り組みをきっかけに、ほかの地区にもスマート農業を進めていきたいと思います。

●今後、若い人や後継者が農業を始めるきっかけになりそうでね。

スマート農業などの新しい技術も取り入れ、農作業の軽減や省力化につなげていければいいと思います。

●最後に、川場の農業を次の世代につないでいくため、どんな農業を目指していきますか。

川場村には長年培われてきた技術や地域の魅力があります。若い人が仕事の選択の一つとなり、「儲かる農業」、「川場で農業をやってみたい」と思えるような環境づくりを行っていきたいと思います。

編集後記

山々が色づき、朝夕の冷え込みに秋の深まりを感じる季節となりました。

今号では、定例会で審議された令和7年度決算や補正予算の内容など村政の動きをお伝えしました。

議会広報が、議会をより身近に感じ、村のこれからを考えていただくきっかけとなれば幸いです。

これから寒さが増してまいります。村民の皆さまには、どうぞお健やかにお過ごしください。

（黒田まり子）



議会広報特別委員

委員長　千木良澄夫
副委員長　黒田まり子
委員　丸山　敏雄
委員　小菅　秋雄

発行／川場村議会
〒378−0101
群馬県利根郡川場村大字谷地3200
TEL. 0278−25−5075
FAX. 0278−25−8057
制作／新木デザイン事務所